

事務事業名	口座振替受付登録事業		所属部局	総務部	単位番号	2011- 3154				
	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	収税対策課	課長名	内藤 和也				
			所属担当	管理担当	担当者名	今澤 静子				
基本政策	I	情報と連携の都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 02	項 02	目 01	細目 020	細々目 12
政策	01	行財政改革の推進	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	01	財政の健全化の推進								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度) 年度)		法令根拠	地方自治法、南アルプス市財務規則						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 本庁に口座データ読取機器を設置し、キャッシュカードによる市税の口座振替登録を行なう。金融機関に向かなくても、簡単に口座振替登録が出来る制度。 通常、ペイジー(Pay-easy・・・簡単に支払う)という言い方で事務処理を実施している。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円)						
				消耗品費 33 使用料 302 負担金 100						
				計 435						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	26年度活動内容 ペイジーによる口座振替登録の利用促進のためチラシを各窓口サービスセンターに配布するとともに職員に対しペイジー利用の推進を依頼し 27年度活動予定 ペイジーによる口座振替登録の利用促進のためチラシを各窓口サービスセンターに配布するとともに職員に対しペイジー利用の推進を依頼し	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ペイジー利用PR活動 回
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	納税義務者(口座登録未登録者)	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ペイジーによる口座振替登録件数 件数
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	現在納付書で現金納付している納税者に対し、キャッシュカードだけで手軽に口座振替手続きができるので、口座振替PRを行い事業の推進をしていく。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ペイジーによる口座振替登録件数 件数
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	口座振替による期限内納付で、収納率が向上し、他の納付方法(コンビニ納付等)での経費を削減する。	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ペイジーによる口座振替登録件数 件数

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
		国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	401	395	435	428	428	428		
		事業費計(A)	千円	401	395	435	428	428	428		0
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2		
		延べ業務時間	時間	260	260	260	260	260	260		
		人件費計(B)	千円	1,183	1,183	1,183	1,183	1,183	1,183		0
		(A)+(B)	千円	1,584	1,578	1,618	1,611	1,611	1,611		0
	活動指標	回			1.0	1.0		1.0	1.0		
	対象指標	件数		157.0	234.0	235.0	480.0	480.0	480.0		
	成果指標	件数		157.0	234.0	235.0	480.0	480.0	480.0		
	上位成果指標	件数		100.0	234.0	235.0	100.0	100.0	100.0		

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	H23年度新規事業。口座振替登録に伴う納税者の手続きの軽減及び口座登録データも伝送で処理することにより金融機関との情報処理時間が短縮される。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	指定金融機関の山梨中央銀行では、行内において職員対象のペイジー利用促進のための研修を実施し、窓口で納付書納付の客にPRを実践している。(H27、10月都市税協研修時)
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	特になし

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	口座登録の利便性のPR及び納付書発送時に口座登録の推進。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	税務課・国保年金課に各1台づつ、口座登録読取機器(ペイジー)を設置し、窓口に来庁した納税者に口座振替納付の推進を要請した。

事務事業名	口座振替受付登録事業	所属部	総務部	所属課	収税対策課
-------	------------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 収納率の向上、安定的な税収確保に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 納税義務者の口座情報、課税情報であるため 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 口座登録が面倒だと懸念していた納税者にキャッシュカードの暗証番号を入力してもらうだけで、瞬時に登録できることを理解してもらうことで、口座振替率及び収納率の向上を目指す。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をすることで、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 2つの金融機関で事業に参画していない。全ての金融機関で導入できれば今まで以上に利用が多くなることが予想される。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 口座の登録が遅くなり、利用される人が開始されるまで時間がかかると不便になる。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 口座の登録が遅くなり、利用される人が開始されるまで時間がかかると不便になる。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 口座振替件数を増やして市税の収納率を向上させる。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 ペイジーの登録時には、職員が呼び出されて手続きを実施している。削減はできない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 納税者の希望によるものであり、公平公正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	利用促進のため広報に掲載、チラシを各窓口サービスセンターに配布すると共にホームページによるPRを行った。読取機器を税務課と国保年金課に配置し推進しているが、普段、納税者と接している課の協力が重要となるので、今後も協力の依頼をしていく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 会計課に現金納付される納税者に、口座振替の利便性を説明して口座振替率の向上を目指す。また、滞納にしていかないうちにも、課税課職員は口座振替促進を行なう。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 簡単に口座登録ができることをいろんな方法でPRをしていく。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	成果優先度評価結果 ⑧																					
	コスト削減優先度評価結果 ⑥																					